

TOKYO働き方改革宣言

多様な人材が自分の能力を活用し、モチベーション高く働けるようライフワークバランスの一層に取り組みます。

平成30年1月10日

Oath Japan株式会社

目標

働き方の改善

多忙となる四半期末の月を除き、全員の時間外労働60時間以下を目指す。

休み方の改善

全員の年次有給休暇取得率が50%を超えることを目指す。

取組内容

働き方の改善

日中に集中して業務へ取り組むことへの意識付けのために現在形骸化しているNO残業デーの再推進と、テレワークを規程化することでその活用を推進し業務へ集中できる時間の確保を促す。

休み方の改善

新しく期間限定の休暇制度である夏季休暇制度を導入し、通常の有給休暇との連続取得による1週間以上の「夏休み」取得を促す。また、社内いずれの部門でも積極的に休暇取得できるような職場の雰囲気構築していく。